



2024年度 | 相模女子大学・相模女子大学短期大学部

夢をかなえるセンター

125th Anniversary since 1900

2025年、相模女子大学は創立125周年を迎えます。

キャリア形成支援

発想力を育て、
未来を、社会を見つめ、
道を、答えを見つける
人になる。



9期連続

地域貢献度ランキング
全国女子大

No.1



相模女子大学
学園キャラクター
さがっば・ジョー

地域貢献度ランキング全国女子大学No.1^{※1} [組織・制度分野]^{※2}でも上位にランキング!

※1雑誌「日経グロ・カル」の調査「大学の地域貢献度ランキング」にて、本学は2011～2023年度(2016年度より隔年調査)の間、9期連続で全国女子大学のうち第1位を獲得しています。

※2「大学の地域貢献度ランキング」のうち、地域貢献の推進に向けた組織・制度面の取り組みを調査する項目です。

写真:「復興支援学生ボランティア委員会」の学生たち

夢をかなえるセンターは 「キャリア形成支援ポリシー」のもと

キャリア形成支援ポリシー

相模女子大学・相模女子大学短期大学部は、「社会との関わりの中で積み重ねる全ての経験を通して、社会と自分自身をしっかりと見つめ、自らの進む道を見つけ出し、人生を前向きに生きてゆくこと」を「キャリア形成」と位置付け、学生が、以下の力を身につけ、主体的に「キャリア形成」をするための「学びの場」を提供し、そこでの活動を支援します。

- ①興味・関心を幅広く持ち、物事の本質を見つめ、筋道を立てて問題を解決する力。
- ②社会との関わりにおける自分のありかたを考え、他者と柔軟なコミュニケーションをとり、協働できる力。
- ③「働くこと」の意義を理解し、自分らしい生き方を見つけ出し、プランニングできる力。

夢をかなえるセンター沿革

- 2017年3月 キャリア形成支援ポリシー制定
- 2018年3月 夢をかなえるセンター開設
- 2020年4月 「Sagamiチャレンジプログラム」新設
- 2021年1月 夢をかなえるセンター特設サイト開設

MESSAGE

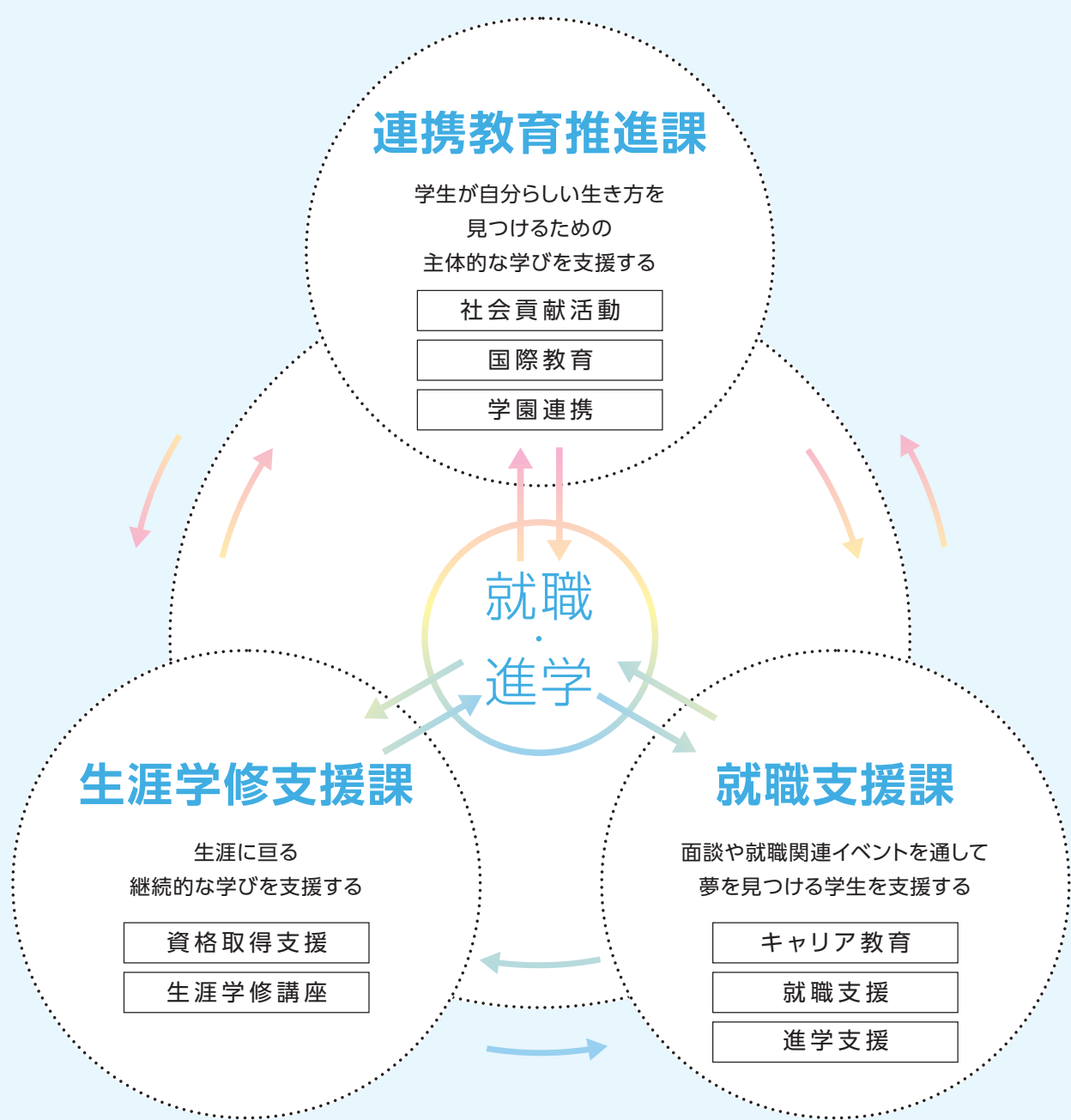
相模女子大学・相模女子大学短期大学部 学長
田畑 雅英

夢をかなえるセンターは、上に掲げた本学のキャリア形成支援ポリシーの制定を受けて、その具現化のために設立されました。このパンフレットで具体的に見ていただけますように、学生の就職支援はもとより、地域連携なども含めた正課外の活動、また広く一般対象の生涯学修などに関わる業務を担当し、多様な成果をあげてまいりました。社会の中での自己実現と他者への貢献ができるように、学生各自が、基礎的な知力だけでなく、総合的な人間力を高めることを支援するのは大学の重要な責務と考えておりますが、その実現のために、当センターはこれからもできる限りの努力をしてまいります。どうかご理解ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



学生を支援しています。

夢をかなえるセンターにおける学びの支援体制



「Sagamiチャレンジプログラム」

本学では、学園スローガン「見つめる人になる。見つける人になる。」のもと、

「しなやかな発想力と豊かな包容力を身につけながら、未来を、社会を見つめ、道を、答えを見つける人になる。」
そのような人材を育成することを教育目標に掲げています。

「Sagamiチャレンジプログラム」は、上記の教育目標に則り「キャリア形成支援ポリシー」のもと
学生の「キャリア形成」を支援するプログラムです。

「Sagami チャレンジプログラム」における学びの仕組み

マーガレットスタディ

すべての学科・学年の学生を対象とした正課外活動における学びの仕組み「マーガレットスタディ」。
それぞれの活動においてPDCAサイクルを回すことにより、
目標の達成度を確認しながら自身の成長に気づき、弱点を補うことで次の活動につなげています。

Action

スキルの補強

- 次の活動に向けての講座
「キャリア☆カフェ」を受講し、
スキルを補強

Check

活動の振り返り

- 「活動報告書」への記載
- 「活動報告会」でのプレゼンテーション
- 目標設定に対する振り返りのための講座
「キャリア☆カフェ」の受講

Plan

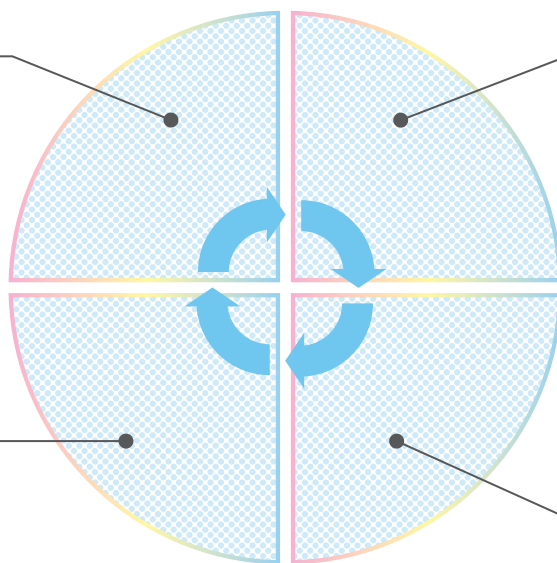
自己分析・目標設定

- 「Sagamiチャレンジプログラム」
シラバスを使い、活動の目標や地
域の課題を共有し、参加者を募集
- 目標設定に向けた講座
「キャリア☆カフェ」の受講

Do

各フィールドでの活動

- 学内外における地域活動/
海外での語学研修・留学



キャリア☆カフェ・ユメカナ★カフェとは？

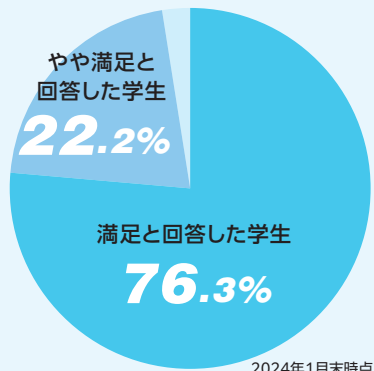
《キャリア☆カフェ》… 外部講師、教職員、地域の方など社会で働く(働いた)大人による講座・座談会です。

《ユメカナ★カフェ》… 学生が主体となって開催する講座・座談会です。

とは？

数字で見る!! 「Sagamiチャレンジプログラム」の満足度

満足度98.5%以上!



2024年1月末時点

心強いアドバイザー制度があります

「Sagami チャレンジプログラム」 アドバイザー制度

教職員、卒業生、地域や企業の方、外部講師などが一丸となって学生を支援する制度です。

きめ細やかな支援

多様なバックグラウンドを持つ学内外様々な人がアドバイザーとなって学生が主体的に学ぶことができるよう支援します。

支援して下さる地域の方々



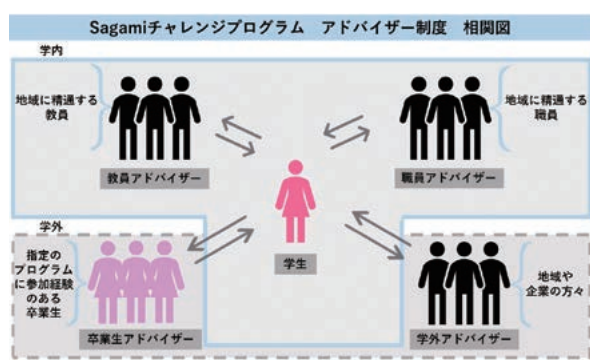
アドバイザーの役割

(例)

活動に対する指導や助言

「マーガレットスタディ」における、各種講座の企画・運営・講話

地域の人脈を活かしながら、関係各所と連携し、活動を企画・運営



卒業生アドバイザーからのメッセージ

学生時代に経験したことを共有し、
在学生に充実した活動を行ってほしい

福岡県糸島市 女性のはたらき方研究プロジェクト

管理栄養学科 2020年度卒業 深澤 多絵



「Sagamiチャレンジプログラム」参加へのきっかけ

多様な働き方・生き方をする方々と関わりを持ち、自分自身のキャリア形成の軸となるものを得たかったことと、学年や学科を超えた繋がりが欲しかったことから、活動に参加しました。

卒業生アドバイザーに登録した理由

実際に活動に参加したからこそ感じたこと、経験したことを後輩に共有することにより、学生の活動がより充実したものになれば嬉しいなと思い、登録しました。また、社会人として経験したことを後輩に何か伝えられるのではないかと思ったのも登録した理由の1つです。

在学生へのメッセージ

活動に参加したことにより、コミュニケーション能力はもちろん、その経験で得た価値観や物事への考え方が、社会人になって活きていると感じます。また、活動で出会った糸島の地域の方々とは今でも繋がりがあります。このような出会いは一生ものです。ぜひ皆さんも「Sagami チャレンジプログラム」に参加してみてください。

「Sagamiチャレンジプログラム」に参

キャリア形成支援ポリシー

キャリア形成支援ポリシーにより学生が身につける力

- 興味・関心を幅広く持ち、物事の本質を見つめ、筋道を立てて問題を解決する力。
- 社会との関わりにおける自分のありかたを考え、他者と柔軟なコミュニケーションをとり、協働できる力。
- 「働くこと」の意義を理解し、自分らしい生き方を見つけ出し、プランニングできる力。

社会人基礎力テスト「PROG」で測定可能な9つの力

課題発見力

計画立案力

実践力

親和力

協働力

統率力

感情制御力

自信創出力

行動持続力

Case 1

実践力



[大学1年]



[大学3年]

協働力



[大学1年]



[大学3年]

実践力・協働力が伸びました!

Student's Voice

私はSagamiチャレンジプログラムに参加をして、「実践力」と「協働力」の2つが大きく成長したと感じています。1年生から復興支援学生ボランティア委員会に所属し、今年は委員長を務めています。

「実践力」では、4月に「どのようなことをやりたいですか?」とメンバーに聞いたところ、「学園祭で出店したい!」と声が上がりました。そこから約半年間かけて大船渡のお菓子屋さんとのオンラインミーティング等を通し、メンバーの声を反映しながら、11月には学園祭でコラボスイーツを販売し大盛況で終わることができました。また、Instagramのフォロワーやいいねが伸び悩んでいることから、メンバーと話し合う機会を設け、更新頻度をあげることを決めました。委員長になり、私1人では思いつかないような意見とも出会い、メンバーの意見に耳を傾けながら、チームでより良い成果を上げるために行動ができるようになりました。

「協働力」ではメンバー全員が「居心地が良い」と感じるように、関係性作りも大切にしました。分かりやすい文章で連絡することはもちろんのこと、普段の何気ない会話も大切にしました。さらに自分では気づきませんでしたが、「武井さんは話しやすい雰囲気があるよね。〇〇さんは前も素敵な意見を言ってくれたから、どうかな?と聞いていてよかったよ。」とさせていただくこともありました。その言葉を聞いて振り返ってみると、今年度行った小学校での

教育実習のことを思い出しました。指導していただいた先生から、「子どもとの関わり方が上手だね」と言っていただきました。活動を通して身につけることができた力は、活動以外でも生かすことができていました。

3年間の活動を通して自分自身を見つめ、多くの人や考えと出会うことができました。これらの体験が「実践力」と「協働力」の2つの成長に繋がったと思います。



武井 ひなきさん

学芸学部 子ども教育学科3年(撮影当時)
復興支援学生ボランティア委員会 所属



武井 真二さん(学生のご家族)
津波被害を受けた大船渡市越喜来(おきらい)地区の産業用地に建てられたイチゴ栽培ハウスでのイチゴ狩り体験

学生のキャリア形成を支援する教育プログラム「Sagamiチャレンジプログラム」の活動で学生がどのような力を身につけたか、実際に活動に同行いただきご家族の視点から評価いただく「学生活動モニター」を実施しました。今回は「復興支援学生ボランティア委員会」の活動に同行いただいた学生のお父様より、学生の成長に対する評価いただきました。

実践力については、今自分がやるべき事、任されたことについて目標を明確に持ち、それに向かい達成するための努力を惜しむことなく発揮し、親と離れて生活するようになり、改めて自立してきたように思います。今回私も活動に参加させていただきましたが、様々な場面で自分から積極的に話し掛け、地域の方々と関わっていました。また自分で決めたことに対し途中で投げ出すことのない責任感の強い面もあります。高校3年生のふとした折に「人の役に立ちたい」と話してくれたことを思い出しました。同じ志を持ったメンバーと互いに意見を出しながら計画を立て、話し合い、実行に移したのだと思います。そういったことから、相補的な協働力が身に付いていると感じました。

これから進路に向け更に多忙な毎日になると思いますが、どんなことに対しても自分から意欲的に挑戦し、夢を実現してほしいと思います。

加した学生が身につけた力

社会人基礎力テストPROGでは、9つの力を7段階で評価しています。

1～4段階：学士課程終了レベル 5～6段階：社会人1～3年目に期待されるレベル 7段階：若手リーダーレベル

対課題基礎力

- ①課題発見力
課題の所在を明らかにし、必要な情報分析を行う
- ②計画立案力
課題解決のための適切な計画を立てる
- ③実践力
実践行動をとる

対人基礎力

- ④親和力
他者との豊かな関係を築く
- ⑤協働力
目標に向けて協力的に仕事を進める
- ⑥統率力
場をよみ、組織を動かす

対自己基礎力

- ⑦感情制御力
気持ちの揺れを制御する
- ⑧自信創出力
前向きな考え方ややる気を維持する
- ⑨行動持続力
主体的に動き、良い行動を習慣づける

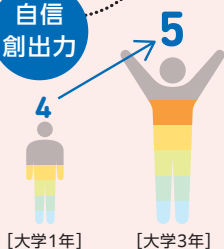
※PROGについて：(株)リアセックが提供する「学生に社会が求めるジェネリックスキル(社会人基礎力)」を測定

Case

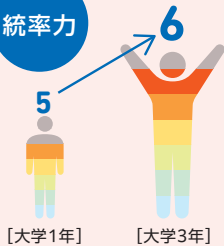
2

自信創出力・統率力が伸びました！

自信創出力



統率力



Student's Voice

私がこれまでのSagamiチャレンジプログラムに参加をして、特に成長を感じた部分は「自信創出力」と「統率力」の2つです。成長した過程として、年間を通じて活動する電子回路ペンプロジェクトをはじめ、様々な短期の活動に参加してきたことが大きく関わっています。

私が現在、副リーダーを務めている電子回路ペンプロジェクトの活動では、学内体験会や小学校での出前授業にて電子回路ペンを用いた講座を行っています。学内体験会では、呼び込みから会場への誘導、講座の説明までを一人で行うため、初対面の学生相手に最初のころは緊張してスムーズに行うことができませんでした。そこで、先輩方の言動を真似することや、自分なりに工夫したところ、体験した学生から「分かりやすかった」との声をいただき、また先輩からも「上手だった」と褒めていただきました。複数回行われたこの体験会を経たおかげで、人前に立つ自信が持てました。また、小学校での出前授業においても、体験会で身に付けた事をもとに、子供たちに分かりやすい言葉遣いと、講座を楽しんでもらう工夫をしたことで、「楽しかった」と喜んでもらうことができました。挑戦・工夫・達成この3つの段階を繰り返し経験したことで、「自信創出力」が身に付いたと思います。

プロジェクト活動の他にも、短期の活動に参加をするなかで、他学科の学生や先輩と交流する機会がよくありました。グループでの行動を求められる場面もあり、積極的にコミュニケーションをとることや、先輩としてサポートできる場所を探ることで、円滑に活動できるよう心掛けました。全体で話し合う場面では意見を積極的に出し、関連付けて他の人に質問することで新たな視点やアイデアが出ることもありました。明確なリーダーという立場ではありませんでしたが、似たような状況を経験したことで「統率力」が身についたのだと思います。



渡邊 菜女さん
栄養科学部 健康栄養学科3年(撮影当時)
電子回路ペンプロジェクト 所属



相模原市印刷広告協同組合
山本 博之さん
(学外アドバイザー)

学生のキャリア形成を支援する教育プログラム「Sagamiチャレンジプログラム」の活動で学生がどのような力を身につけたか、今回は「電子回路ペンプロジェクト」の活動を支援いただいている学外アドバイザーより、学生の成長に対する評価いただきました。

このプロジェクトに入りたての頃と今の渡邊さんを比較すると、「自身創出力」「統率力」の成長は確かに感じたと思います。それに加えて「視野の広さ」と「積極性」という、とても素晴らしい素質を持っています。

- ・視野の広さ→“社会人”という立場の人間と接することで、違う考え方や視点があるということに気づかれたと思います。会議でも、自分の意見に対するこちら側の意見を「なるほど」と飲み込み、違う結論になることをそんなに無理なく受け入れている様子が見えます。
- ・積極性→おそらく徐々にプロジェクトへの思いが強くなったこともあり、大学内のメンバー増加のための体験会などで積極的に学生に声掛けをされています。また、新しいアイデアもたくさん、諦めずに発言されています。

来年度は4年生となり、リーダーとしてプロジェクトを引っ張る立場になります。挑戦・工夫・達成のサイクルを加速させ、更なる成長を期待しています。

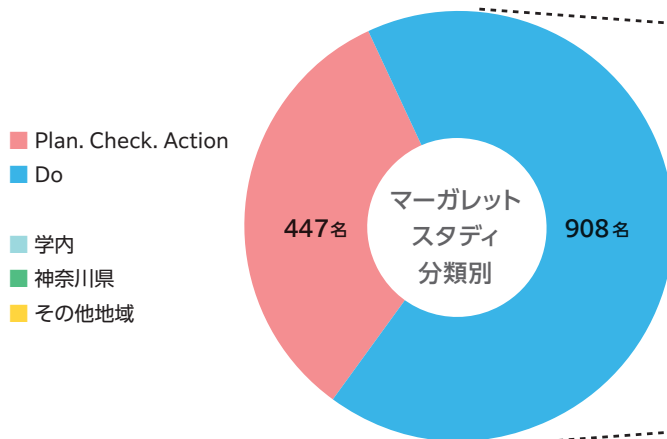
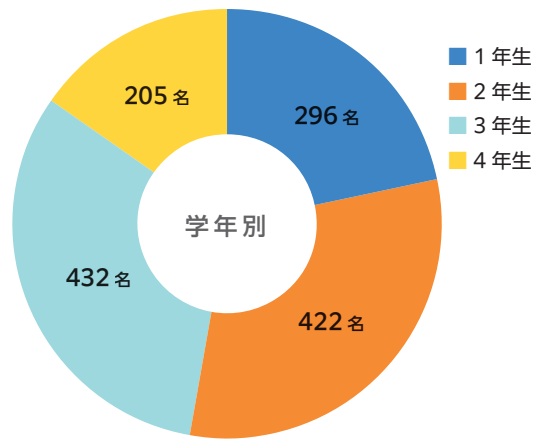
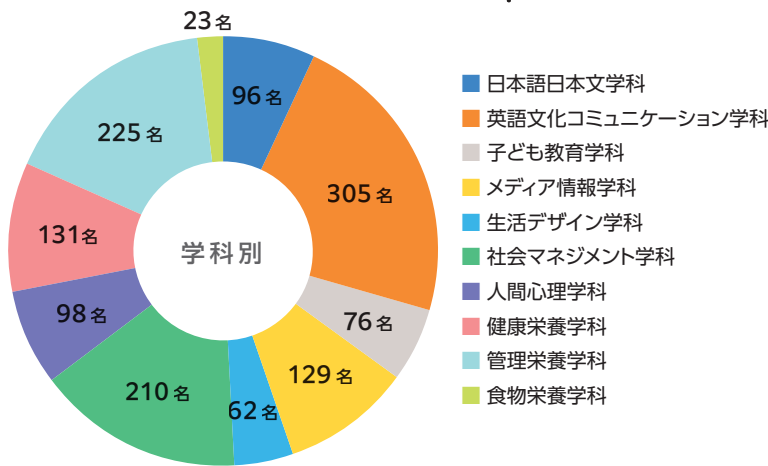
「Sagamiチャレンジプログラム」 活動実績(2023年度)

「Sagamiチャレンジプログラム」の活動には、本学の大学または短期大学部に在籍している学生であれば、学年・学科問わず誰でも参加することができます。友人同士はもちろん1人で参加する学生も多く、参加した学生からは「学科・学年を越えて新しい友人ができた!」「社会人との交流が増え、ビジネスマナーが身についた」などの意見が多く寄せられていますので、安心して参加してくださいね。皆さんのチャレンジをお待ちしています!

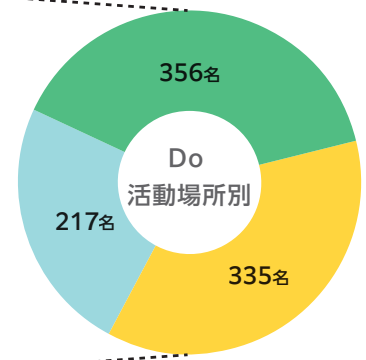


延べ参加人数：1,355名

〈2024年1月末時点〉



Doの活動場所を細分化



※上記表内のその他地域とは福島県、三重県、新潟県、長野県、岩手県、福岡県、群馬県、東京都、国際プログラムを含みます

「Sagamiチャレンジプログラム」活動情報の入手方法

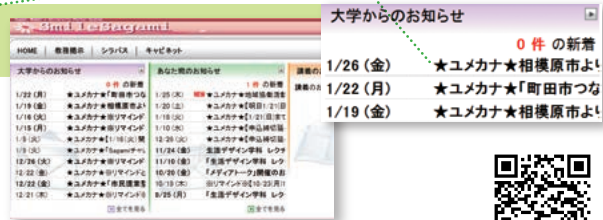
活動の様子や参加者募集に関する情報は、様々なツールを利用して発信しています。
活動への参加を希望する方、活動に興味がある方は要チェックです！

このタイトルからのお知らせを要チェック!

SmileSagamiのお知らせ配信

募集説明会などの情報は、SmileSagamiのお知らせ配信をチェック!

件名に、★ユメカナ★とつけて各活動の募集説明会のお知らせなどを行っています。



<https://sagamistyle.sagami-wu.ac.jp>

「Sagami チャレンジプログラム」専用掲示板

下記場所にて募集中の活動や募集説明会に関するチラシを掲載しています。

- 連携教育推進課窓口前
- English Room
- カフェテリア 101 入口
- 7 号館入口



夢をかなえるセンター特設サイト

夢をかなえるセンター特設サイトでは、「Sagami チャレンジプログラム」に関する情報や活動に参加する学生からのお知らせ、活動報告等を掲載しています。

<https://ymkn.sagami-wu.jp>

連携教育推進課 SNS 公式アカウント

X (旧ツイッター)
ユーザー名 / @sajajo_yumekana

Instagram
ユーザー名 / @sajajo_yumekana

YouTube
チャンネル名 / 相模女子大学 連携教育推進課



連携教育推進課Instagramアカウントで「プロジェクト活動」を対象としたフォトコンテストを実施しました。最もいいね!を獲得した「復興支援学生ボランティア委員会」に当冊子の表紙を飾っていただきました!



「Sagami チャレンジプログラム」への参加方法



日本全国に広がる社会貢献活動

学生たちの活躍のフィールドは、神奈川県相模原市を拠点として日本全国に広がっています。

地域との協働

相生祭(学園祭)

連携先の地域・企業が一堂に会し、地域物産展を開催。

毎年11月3・4日に開催される相生祭において、本学と交流のある地域や企業が一堂に会し、「地域物産展」を開催します。地域の特産品や企業とのコラボレーション商品の販売を通してそれぞれの魅力を発信し、日本各地の活性化を目指します。2日間で約2万人が来場する一大イベントです。



新潟県 佐渡市

伝承されている鬼太鼓や能楽を学び、島民に披露



長野県 生坂村

巨峰の収穫や出荷作業、観光資源を活かした新商品開発



京都府 和束町

お茶の収穫、加工工場での補助、清掃ボランティア活動



福岡県 糸島市

地域の人・仕事・生活にふれあい、「これからの女性のはたらき方」を研究



三重県 熊野市

田植え体験、稲刈り体験、特産品「新姫」収穫などの補助

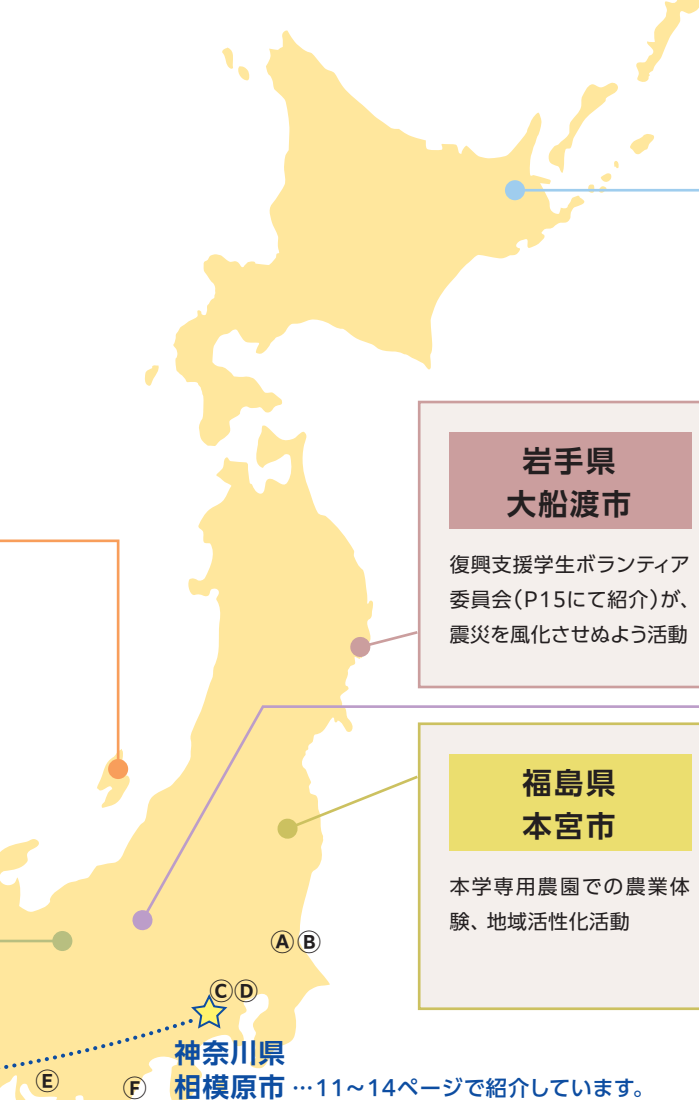


「地域貢献度ランキング」全国女子大学で第1位^(※1)

「組織・制度分野」でも上位にランキング!^(※2)

夢をかなえるセンターにおける活動は、本学ならではの学生の主体的な学びです。その原動力となっているのは、社会に貢献する豊かな“発想力”の育成。日本はもとより世界を舞台に、様々な課題解決に取り組んでいます。

※1雑誌「日経グローバル」の調査「大学の地域貢献度ランキング」にて、本学は2011～2023年度(2016年度より隔年調査)の間、9期連続で全国女子大学のうち第1位を獲得しています。
※2「大学の地域貢献度ランキング」のうち、地域貢献の推進に向けた組織・制度面の取り組みを調査する項目です。



北海道 標津町

衛生管理システム地域
HACCPの体験、食育活動



岩手県 大船渡市

復興支援学生ボランティア
委員会(P15にて紹介)が、
震災を風化させぬよう活動



群馬県 富岡市・沼田市

農業体験、過疎化・高齢化問題
への提案、地域活性化活動



福島県 本宮市

本学専用農園での農業体
験、地域活性化活動



神奈川県
相模原市 …11~14ページで紹介しています。

企業との協働

① 株式会社つかもと(茨城県)

社会マネジメント学科金森ゼミの学生と、茨城県龍ケ崎市の株式会社つかもとが共同で開発した、さつまいも(紫芋)の甘さとうです。砂糖や食品添加物を一切使っていないので低カロリーで、すっきりとした甘さが魅力です。



② 株式会社ふじ屋(茨城県)

食物栄養学科の学生がレシピを提案し、コラボレーションプリンを開発しました。



③ 株式会社東京ポンパドウル(東京都)

株式会社東京ポンパドウルと、大学・短期大学部そして高等部がコラボレーションし、2015年度より毎年、オリジナルパンのレシピコンテストを開催しています。学生・生徒が独自に考えたレシピは審査によって採用・商品化が決定し、ポンパドウル町田店や大学祭・地域物産展などで販売されます。



④ 株式会社銀座甘楽(東京都)

食物栄養学科の学生が和菓子販売店「銀座甘楽」とコラボレーションし、鎌倉の美しい海をもとに真珠と貝殻をイメージした最中を開発しました。塩飴や求肥を使い「もう一つ!」とつい手が伸びてしまうような後を引く美味しさです。



⑤ 株式会社サガミホールディングス(愛知県) ⑥ 石田缶詰株式会社(静岡県)

本学と株式会社サガミホールディングス、石田缶詰株式会社の三者共同により研究開発した「サガミ純鶏 名古屋コーチン味噌煮」が、2021年1月に宇宙航空研究開発機構より「宇宙日本食」としての認証を取得しました。



神奈川県や相模原市内における 社会貢献活動

久保田酒造株式会社
×
相模原市観光協会

.....
地元酒蔵とこだわりの梅酒造り
.....



地元酒蔵「久保田酒造株式会社」とコラボし、大学内で収穫した梅を使った梅酒「翠想(すいそう)」を毎年造っています。梅の収穫からラベルのデザイン、仕込み、瓶詰めなど、全ての工程に学生が携わっています。



ノジマステラ神奈川相模原

学生ボランティア活躍中!



2013年4月に神奈川県唯一の女子プロサッカーチーム「ノジマステラ神奈川相模原」とパートナーシップ協定を締結し、スポーツを通じた地域振興に貢献しています。本学の学生は試合運営に係るボランティアスタッフとしてスタジアムの内外で活躍しています。



株式会社 3pm・さんじ

次世代型ケーキ『マーガレットケーキ』

相模女子大学の校章「マーガレット」型で焼き上げた上品なケーキを販売。厳選された国産材料に加え、大学内で収穫した梅で造った梅酒と梅の実を生地に使い、しっとりとした食感に仕上げました。



FOOD ACTION NIPPON
フード・アクション・ニッポン アワード2012
審査員特別賞受賞

第1回神奈川なでしこ
ブランド認定商品



カゴメ株式会社 × 神奈川県

野菜がとれるおやつ・スイーツレシピコンテスト

2020年度から2021年度にかけて、神奈川県・カゴメ株式会社との産官学連携活動「野菜がとれるおやつ・スイーツレシピコンテスト～子どもたちも美味しく食べられるおやつ・スイーツで手軽に70グラムの野菜をとろう～」を開催しました。学生は神奈川県県央地域の季節の野菜を使用した、子どもたちも美味しく食べられるおやつ・スイーツレシピを考案しました。全4回のレシピコンテストで計17作品が入賞しました。



神奈川県清川村

清川村特産品開発プロジェクト

清川村の特産品である清川茶を使った特産品開発をしています。グループに分かれレシピ開発を行い、試作品をクリスマスイベントで販売することや、村内の飲食店に完成したレシピを提案するなどしています。



神奈川県大磯町

特産品のみかんの有効活用に向けて

大磯町の特産品であるみかんを活用した様々な取り組みを行っています。これまでにアロマオイルの商品開発やPR、みかんをはじめとする柑橘類をテーマとしたレシピコンテストをしています。



神奈川産学チャレンジプログラム

毎年多くのチームが入賞しています!!

一般社団法人神奈川経済同友会の会員が所属する企業と神奈川県内の大学が協働し、産学連携による学生の人材育成を目的とした課題解決型研究プログラムです。



神奈川県住宅供給公社

「団地活性サポーター」を導入

2018年12月に相模原市内にある公営住宅「相武台団地」を運営している神奈川県住宅供給公社と包括協定を締結し、団地内にある商店街等との地域連携や、学生の活動による地域コミュニティの活性化を図っています。



神奈川つくい農業協同組合

スパークリング日本酒「HARUHIME」商品化!

相模原市津久井地域で採れたお米『はるみ』を使用したスパークリング日本酒「HARUHIME」の商品化に際し、本学の学生が瓶のラベルデザインを担当。オンラインにて何度も打合せを重ね、柔らかな優しい色合いのラベルデザインが完成しました。



CEMLA(多文化学習支援センター)

外国につながる子どもたちへの支援活動を行っています!

CEMLA(多文化学習支援センター)は、「Center for Multicultural Learning & Activities」の略で、外国につながる子どもたちの支援センターです。

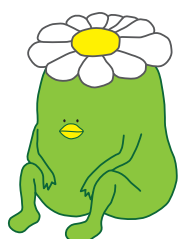
毎週土曜日、本学をはじめとする近隣大学等の学生が中心となって、日本語や教科学習の指導を行っています。



相模原市×相模原市民文化財団

相模原薪能

地域の皆様に対し、伝統芸能を鑑賞する機会を提供させていただき社会貢献事業「相模原薪能」。日本古来の伝統芸能である能楽を「相模原」に定着させ、本市の文化の向上を図ることを目的として、毎年実施している催しです。舞台上に創り出される幽玄な空間で非日常の特別な時間を体感いただけます。



神奈川県や相模原市をフィールドに様々な活動を行っています!

相模原市民文化財団

シネマ&トーク

地域の皆様に対し、映画を通じて文化・芸術を発信するイベント「シネマ&トーク」。本公演では、本学の客員教授である金子修介氏が監督を手掛けた作品を上映し、上映後は、金子監督ならびにゲストをむかえ、映画撮影時のエピソード等をテーマに対談します。



プロジェクト活動

プロジェクト活動とは、同じ想いや目的を持って集まった学生が、地域や企業等と協働しながら、それぞれが実現したいことに向けて活動を行います。メンバーの募集やプロジェクトリーダーの選出等も学生が自ら行い、連携先地域や大学内をフィールドとして年間を通じて活動します。



学生の運用しているSNSアカウントはこちらから ▶

女性のはたらき方研究プロジェクト

[福岡県糸島市]

糸島市の魅力あふれる自然や歴史、そして人に囲まれながら、多様なはたらき方をする方へのインタビューを通じて、キャリアについて考えるとともに、SNSを活用して糸島市の魅力発信を行っています。



復興支援学生ボランティア委員会

[岩手県大船渡市]

東日本大震災発生後の2011年6月に炊き出しのボランティアとして訪問したことをきっかけに発足。定期的な現地訪問では、保育園や幼稚園、イベントでの市の花「椿」を活用した地域活性化活動などを行っています。近年はSNSを利用した広報活動にも力を入れており、震災を後世に伝えることを今後も継続していきます。



もとみやSMILEプロジェクト

[福島県本宮市]

原発事故による風評被害で苦しむ本宮市へ“私たちができること”は何かを考えたとき、有志の学生が立ち上がり発足したのが「もとみやSMILEプロジェクト」です。本宮市にある農園「マーガレットファーム」で野菜を育て、「食」について考えるとともに、本宮市のPRを目的とした様々な広報活動を行っています。



丸山千枚田魅力発信プロジェクト

[三重県熊野市]

年間計3回ほど丸山千枚田を訪れ、丸山千枚田を支援している保存会の方々と交流をしながら、田植えや稲刈り、畦そりなどに参加しています。また、大学だけでなく東京や神奈川のイベントスペースをお借りした地域のPR活動もっており、丸山千枚田を応援したいと思っけるような魅力発信をしています。



「海外に子ども用車椅子を 届けよう!」プロジェクト [東京都・東南アジア ほか]

東日本大震災の際にタイからの支援に対する日本の「ARIGATO」を車椅子にのせて届けよう!とスタートしたプロジェクトです。日本国内において子どもの成長により不要になった車椅子を修理し、ミャンマー、ラオス、マレーシアなどに年間100台近くの子ども用車椅子を寄贈してきました。今後も沢山の「ARIGATO」を伝えていきます。



おっきリンピック宣伝部 [群馬県富岡市]

群馬県富岡市の郷土料理「おっきりこみ」の魅力を多くの人に発信する活動です。この活動を通して富岡市やおっきりこみ、人とのつながりの大切さを学ぶこと、「食」を通じた地域の活性化に関わることが出来ます。主な活動としては、SNSを活用した広報活動や、学園祭で地域の特産品を販売するお手伝い等を通じて、地域に貢献しています。



電子回路ペンプロジェクト [東京都・神奈川県 ほか]

小学生を対象に「電子回路が書けるペン」を使った講座を企画・運営して、理科の楽しさを伝えていく活動です。学生が講座の内容も含めた企画段階から関わり、実際に近隣の小学校で出張授業を行います。小学生の喜ぶ顔を間近で見ることが出来るのはもちろん、仲間や企業の方とプロジェクトを運営していくことで協働力が身につく、とてもやりがいのある活動です。



佐渡プロジェクト [新潟県佐渡市]

佐渡の魅力を首都圏の大学生や高校生に伝えるため、2020年度に学生たちが立ち上がり発足したのが「佐渡プロジェクト」です。佐渡の豊かな伝統芸能を切り口に、地域の方々との交流を深めることを通じて、佐渡の歴史や文化について深く学ぶとともに魅力を発信することを目的としています。



サガジョ盛り上げ隊プロジェクト [相模原市 ほか]

「大学をより楽しい場所だと思ってもらいたい」「相模女子大学をより好きになってもらいたい」「相模女子大学をいろんな人に知ってもらいたい」という目標を掲げ、教職員と協働して様々な活動を行っているプロジェクトです。SNSを活用した広報活動や、入学式・卒業式などの学校行事の機会を利用して、「Sagamiチャレンジプログラム」の活動、大学の魅力をPRしています。



海外をフィールドとした国際教育

国際プログラム

「国際プログラム」とは？

日本を飛び出して海外をフィールドとして異文化や語学を学ぶプログラムです。本学では、留学や研修を用意しています。

研 修

はじめての海外でも安心

夏季・春季休暇期間中に、海外の大学で実施している語学プログラムに参加する制度です。研修修了者には単位が認定されます。

学習言語	国	滞在方法	期間	特徴
英語	オーストラリア	ホームステイ	5週間(春)	英語レベル毎のクラス編成
韓国語	韓国	学生寮	2週間(夏)	現地学生との豊富な交流
中国語	台湾	ホテル	2週間(春)※	※現地学生との豊富な交流

協定校留学・認定校留学

半年～1年間集中的に

語学を学び、実践力をつけよう!

留学には、本学と協定を結んでいる大学に留学し、語学プログラムを受講する協定校留学と、協定校以外に自分が希望する大学に留学し、語学プログラムを受講する認定校留学があります。

●協定校留学先

- ・マニトバ州立大学(カナダ)
- ・ビクトリア大学(オーストラリア)

奨 学 金

留学奨励奨学金(協定・認定)

- 留学中の本学授業料相当額免除(協定)
- 留学中の本学授業料半額相当額免除(認定)

条件: 詳しくは連携教育推進課にお問い合わせください。

国際交流特待奨学金(協定校留学のみ)

- 給付額 1年留学:60万円、半年留学:30万円

条件: 詳しくは連携教育推進課にお問い合わせください。

交換留学

現地で正規授業を受講し、より高いレベルの実践力を身につけよう!

本学と協定を結んでいる大学に留学し、正規授業を履修する制度です。

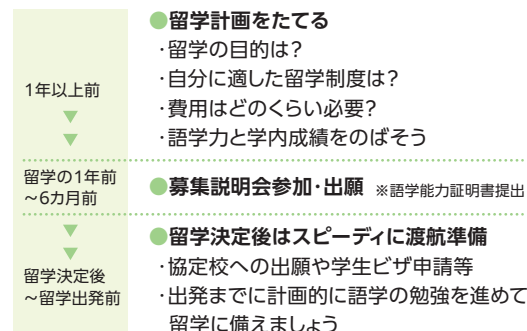
●留学先

- ・文藻外語大学(台湾)
- 授業で使用される言語:英語

留学ロードマップ

(協定校・認定校・交換留学)

計画性をもって準備を進めることが何より重要!



本学のサポート体制

(留学・研修共通)

万全のサポート体制で

皆さんの留学・研修を応援!

- 出発前ガイダンスで各種手続きを丁寧に説明
- 本学指定の海外旅行保険及び危機管理サポートシステムに加入
- クレジットカードやキャッシュパスポート等、海外でのお金の使い方を説明
- 現地では、24時間日本語対応のコールセンターの利用が可能

協定校一覧

※記載されている一覧は、受入れ先の都合や情勢などにより変更となる可能性があります。

マニトバ州立大学(カナダ)

英語	渡航時期	留学:1年間(4・9月出発)
研修:8月	費用	留学:約330万円
協定校留学:4・9月	滞在方法	留学:ホームステイ 目安スコア TOEICスコア350点

- ランゲージパートナーとの交流等、豊富なアクティビティ
- 上級レベルの学生は正規授業の聴講可能



1877年創立、カナダ西部で最も伝統のある総合大学。英語とフランス語が公用語のカナダはバイリンガル教育に力を入れている。マニトバ州立大学の語学プログラムは其中でも高い評価を受けている。アクティビティ活動が盛んなのが特徴。

ビクトリア大学(オーストラリア)

英語	渡航時期	研修:2月上旬から約5週間 留学:1年間もしくは半年間(4・9月出発)
研修:2月	費用	研修:約80万円/留学:約280万円
協定校留学:4・9月	滞在方法	ホームステイ(研修・協定校留学共通) 目安スコア TOEICスコア300点

- 学習者のレベルに応じたクラス編成
- 都市部に位置するキャンパスで日本人スタッフが駐在



1916年に設立された歴史ある公立大学。オーストラリア第2の都市であるビクトリアには、緑豊かな公園や庭園が多く、歴史ある建造物が混在する街並みが特徴。英語集中コース(ELICOS)として、初中級者から上級者まで学習者のレベルに合わせてクラス編成される。

ソウル女子大学(韓国)

韓国語	渡航時期	研修:8月上旬から約2週間
研修:8月	費用	研修:約30万円
	滞在方法	学生寮

- 韓国語だけでなく豊富な文化体験授業
- 現地学生との豊富な交流(トウミ制度)



1960年創立、プロテスタント系の女子大学。日本人大学生を対象とした特別プログラムで、韓国語と韓国文化をバランスよく学ぶことができる。共有キッチンや自習室などの設備が整った学生寮に滞在。

文藻外語大学(台湾)

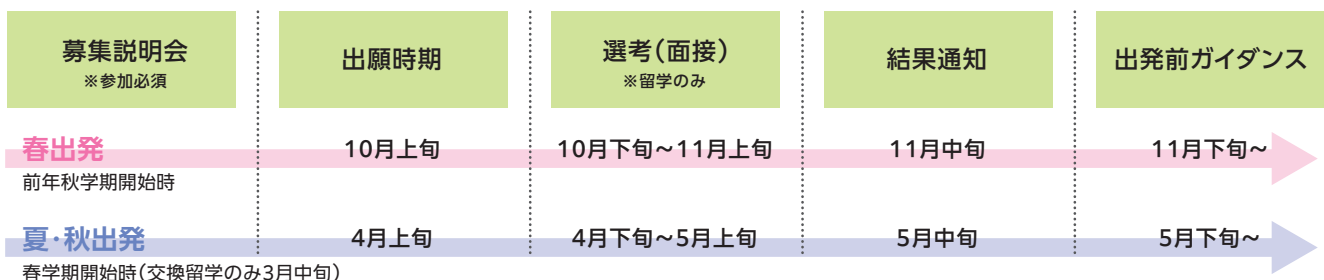
中国語(研修)	渡航時期	海外研修:3月上旬から約2週間 交換留学:1年間もしくは半年間(8月出発)
英語(交換留学)	費用	研修:約27万円 交換留学:※費用については募集説明会で確認すること
研修:3月	滞在方法	研修:ホテル/交換留学:学生寮
交換留学:8月		

- 中国語だけでなく豊富な文化体験授業
- 現地日本語学科学生との交流



1966年創立、台湾唯一の外国語専門大学。文化体験やチュータリング、日本語学科の学生との交流などを通して中国語だけでなく台湾の伝統文化も学ぶことができる。ホテル滞在なので安心・安全。

留学・語学研修の選考スケジュール(参考)



国内をフィールドとした国際教育

外国語・英語教育プログラム／異文化理解プログラム

「外国語・英語教育プログラム」とは？

世界の人々と英語等での確に意思疎通を図る能力を身につけるプログラムです。

「異文化理解プログラム」とは？

異文化交流を通して、自分とは何かを考え、自己を確立するとともに、自分と異なる人や社会や文化などを理解し、これらを尊重しながら共に生きていく姿勢を身につけるプログラムです。

外国語・英語教育プログラム

キャンパス留学

1日40分×年間100回、ネイティブスピーカーの講師のもと、学内で英会話レッスンを受講するプログラムです。ゲームやアクティビティはもちろん、季節ごとのイベントなどを通して、楽しく英語を学ぶことができます。また、TOEIC®セミナーやWriting添削など、アカデミックな英語力を強化することもできます。

TOEIC® IPテスト

年3回学内で実施しています。TOEIC®公開テストよりも安価な受験料で受験することができます。



異文化理解プログラム

CEMLA

外国につながる生徒の学習支援教室・教育相談プログラム“CEMLA”で、外国につながる子供たちを対象に日本語学習や教科学習の支援を行うボランティア活動です。

「CEMLA」とは？

CEMLAは、Center for Multicultural Learning & Activitiesの略で、多文化学習活動センターという意味です。「世界の村」の「せむら」と覚えてください。高校、大学、NPO等が協働した「多文化共生の学習支援拠点」づくり事業です。

外国人 訪問学生／交換留学生 サポーター

本学の留学生との交流イベントを企画・運営したり、留学生の生活を支援する活動です。

「外国人訪問学生」とは？

海外の大学に通う学生が6～7月の2か月間本学に滞在し、異文化交流や英語教育プログラムを通して日本の文化や教育環境を学ぶ制度です。

「交換留学生」とは？

交換留学協定を結んでいる海外の大学生が、1年間または1学期間本学へ留学をするプログラムです。本学は、台湾にある文藻外語大学と交換留学協定を締結しています。

国内(学内)でも国際的な感覚を育む活動を実施しています。

横断プログラム 国際 外国語・英語教育 異文化理解

ユメカナ★カフェ

活動に参加した学生とこれから活動を行う学生が、活動体験や身につけたスキル、活動目標等を共有するイベントです。学生同士の交流を通して、主体的に学ぶ姿勢を身につけることを目的としています。

過去の実績

「自分のことを伝えてみようin English!」、
「Chat with 先輩」、
「大学入学後に私が取り組んだ活動とこれからの目標」

キャリア☆カフェ

社会で働く(働いた)大人が社会で身につけたスキルを学生と共有するイベントです。大人との交流を通して、キャリアを身近に感じてもらい、自分なりの夢を見つけることを目的としています。

過去の実績

「海外で夢を見つけよう!~モナシユ大学で学ぶ~」、
「国際交流のススメ(全5回シリーズ)」、
「私の英語勉強法」、
「『Let's try English』『Yes, We Can』オバマ大統領の就任演説を英語で聴いてみよう」

英語教材の貸出

連携教育推進課では、英語の本や漫画、TOEIC®の参考書や問題集などを取り揃えています。学生の皆さんへの貸出も行っていますので、お気軽にご利用ください。

国際教育プログラムに参加した学生に訊きました!

加門 由麗さん
(2021年度卒業生)

マニトバ州立大学
夏季英語研修参加

Q 国際教育のプログラムに参加した理由は?

A 私がマニトバ州立夏季英語研修に参加したのは自分の英語がどこまで通じるのか、どこまで自分の英語が身につけているのか知りたかったからです。また、外国の寮生活がどのようなものなのか、文化の違いや生活習慣などを自分で体験してみたかったからです。

Q 活動を通して学んだことや身についた力は?

A 今回の研修を経て、リスニング力が前よりも向上しました。趣味でよく聴いている洋楽が前よりも聴きとれるようになりました。また、外国人とコミュニケーションを取る際に間違いを恐れなくなりました。

Q 後輩へのメッセージをどうぞ!

A 外国は怖いという印象が強いと思いますが、カナダはそうではありません。現地の方はとても優しく接してくれます。また、どこまで通じるのか不安だと思っている人も多いと思いますが、現地の方は理解してくれます。文法が間違っていたとしてもちゃんと会話を返してくれますし、楽しく会話をすることができます。安心して参加してください。



学園連携 幼稚部、小学部、中学部・高等部、大学間の連携



東京ドーム約4倍の広大なキャンパスの中に、幼稚部、小学部、中・高等部、大学・短期大学部、大学院までが集う総合学園です。「地域貢献度ランキング」全国女子大学で第1位にランキング*する大学の地域活動等を通じて、園児から大学院生まで、世代を超えた交流が行われています！

*雑誌「日経グローバル」の調査「大学の地域貢献度ランキング」にて、本学は2011～2023年度（2016年度より隔年調査）の間、8期連続で全国女子大のうち第1位を獲得しています。

サガジヨの学び講座

高等部1・2年生を対象に、大学・短期大学部教員による講演会を定期的に行っています。大学ならびに短期大学部10学科の教員をはじめ、時には学長や副学長、教職センター長など、幅広い分野の先生方が講演を行います。高等部の生徒たちは、興味のあるひとつの講演を選択し、大学の授業がどのようなものかを体験しながら、将来を見つめる機会にしています。



ポンパドウルレシピコンテスト

2015年度より短大生を中心に株式会社東京ポンパドウルとの商品開発を行っており、近年は大学生と高校生を対象としたオリジナルパンのレシピコンテストを開催。株式会社東京ポンパドウルにより審査され、採用されたレシピは商品化し、学園祭の地域物産展ならびにポンパドウル町田店にて販売されます。



バジルチキンサンド
(2020年度高等部生考案作品)



太陽のかがやきパン
(2021年度高等部生考案作品)



グランベリーチョコレート
(2022年度高等部生考案作品)

復興支援学生ボランティア委員会×幼稚部 コラボイベント

東日本大震災をきっかけに岩手県大船渡市の地域貢献に取り組む「復興支援学生ボランティア委員会」のメンバーが、大船渡市の園児向けに開催している「震災の記憶を風化させることなく後世に伝えること」を目的とした紙芝居を使い、幼稚部の園児向けに読み聞かせ等を行いました。



学園連携♪カフェ

幼稚部・小学部・中学部・高等部・大学、それぞれの幼児・児童・生徒・学生が互いの学びを共有し、世代を越えた交流を図っています。



キャリア☆カフェ

多様なバックグラウンドや専門的知見を持つ外部講師や地域の方、教職員が主催する講座を高等部生にも参加いただきました。「チームビルディング講座」や「情報発信力アップ講座」「大人のマナー講座」など、多岐にわたる領域の講座を開講し、早い段階からキャリアを意識してもらえよう、取り組んでいます。



何になりたい? どうになりたい?

将来の「なりたい自分」に出会えるよう就職支援課は共に走ります。

本学の就職支援プログラムは「就職準備講座」「PROG(プログ)」を通じて自己分析を行い、自分自身を知ることから始まります。そして、社会貢献活動・国際交流・学園連携などの活動に参加することにより「協働力」「文章力」「実践力」などを鍛え、さまざまな働き方を理解します。

正課で身につけた専門的知識とSagamiチャレンジプログラムで身につけた教養を基に、就職・編入学・進学など将来のなりたい自分に出会えるよう支援していきます。



- 就職準備講座
- 企業研究会
合同企業説明会
- 面談
- インターンシップ・
企業見学会
- その他

このランキングは株式会社大学通信が、全国749大学(医科・歯科の単科大学などを除く)を対象に実施したものです。

1 年次

〈大学〉

自己の適性を見つめ、将来の目標を考える。

〈短期大学部〉

希望する進路に向けて実際に行動する。

〈大学〉

■ 企業見学会

■ PROG

〈短期大学部〉

■ 就職準備講座

■ 企業研究会

■ 学科担当者との一斉面談

■ インターンシップ

■ 職業適性検査

■ 編入生との交流会

■ 就職活動用照明写真撮影会

■ PROG

■ 就職特訓講座

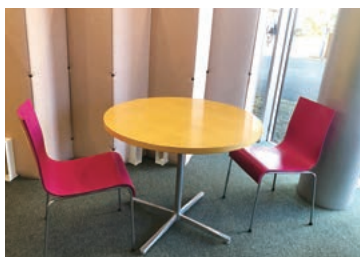
■ SPI模試・一般常識模試

就職支援プログラム・ 3 つの柱

1 面談

学生一人ひとりと向き合う「面談」を大切にしています。対面での面談では安心して話せる面談スペースをはじめ、プライバシーに配慮した個室面談ブースも用意しています。また、学校にこない日であっても相談が出来るようにオンラインや電話での面談も行っています。

就職支援課には、就職活動全般の相談ができる「学科担当」と履歴書やエントリーシートの添削・面接練習ができる「キャリアカウンセラー」が常勤しています。大学3年生・短期大学部1年生の秋学期より、全学生を対象にした『一斉面談』を実施しており、就職活動に関する不安や悩みなど、さまざまな相談を受け付けています。面談を通して一人ひとりに寄り添い、希望の進路に進めるように支援しています。



2 就職準備講座

大学3年生・短期大学部1年生から、就職活動に欠かせない「自己分析」「履歴書・エントリーシートの書き方」「業界研究」「面接・グループディスカッション対策」「就活メイク」等について学びます。就職準備講座では、外部講師をお招きしており、各分野の専門家から就職活動に関する話を聞くことができます。毎週木曜日にオンラインで実施しており、同じ内容を1日に3回配信するため、都合の良い時間帯に出席することができます。講座中は、講師から一方的にお話しただけではなく、ワークの実践やチャット機能を利用して質問すること

2年次

〈大学〉

自己の適性を見つめ、将来の目標を考える。

〈短期大学部〉

社会にはばたく準備をする。

〈大学〉

■ 2年生から始める就職準備講座

■ SPI対策講座

■ 企業見学会

〈短期大学部〉

■ 合同企業説明会

■ 学科担当者・

キャリアカウンセラーとの個別面談

■ 未内定者支援講座

3年次

希望する進路に向けて
実際に行動する。

■ 就職準備講座

■ 面談・グループディスカッション対策

■ Uターン、Iターン、Jターンガイダンス

■ OGとの交流会

■ 就活ヘア・メイク講座

■ 筆記試験対策

■ 企業研究会

■ 学科担当者との一斉面談

■ インターンシップ

■ PROG

■ 職業適性検査

■ 就職特訓講座

■ 就職活動用証明写真撮影会

■ 公務員試験対策講座

■ SPI模試・一般常識模試

4年次

社会にはばたく
準備をする。

■ 合同企業説明会

■ 学科担当者・

キャリアカウンセラーとの個別面談

■ 未内定者支援イベント

■ 社会人準備講座

③ 企業研究会

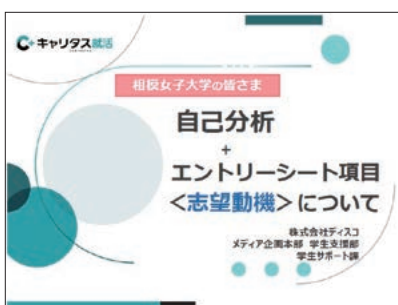
大学3年生・短期大学部1年生の秋学期に、様々な業界の人事担当者をお招きし、各業界の動向や具体的な業務内容について説明していただきます。参加企業には本学OGが在籍している企業も多く、この企業研究会を通じて選考に進む学生も少なくありません。

11月から2月の期間にオンラインおよび対面で複数回開催し、合計100社以上の企業をお招きしています。各企業からの説明後、気になったことや不明な点についてその場で質問することができます。

企業研究会に参加した学生は、大学4年生・短期大学部2年生に行われる学内合同企業説明会にも積極的に参加しています。



学内企業説明会の様子



もできます。各回、数多くの質問が寄せられることから、学生が就職活動について積極的に取り組んでいることが分かります。

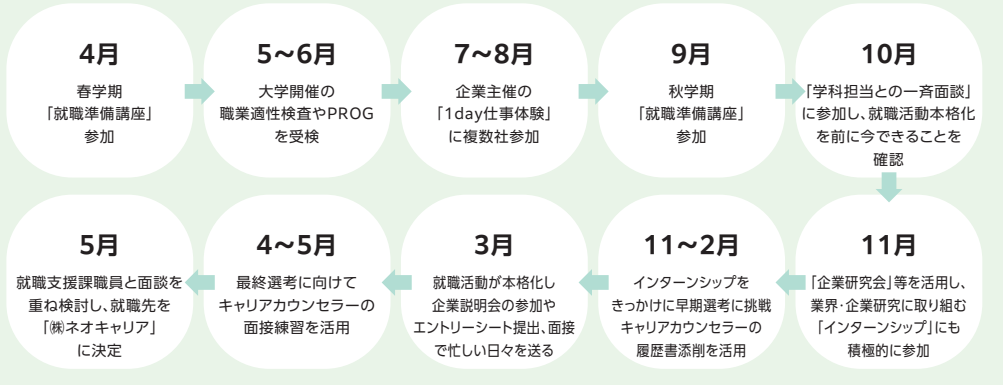
就職支援・編入学・進学など

夢をかなえるお手伝いをします。

島村さんの就職活動経過



島村 純奈さん
英語文化コミュニケーション学科
4年(取材当時)
内定先:株式会社ネオキャリア/営業職



就職先一覧(過去3年間の主な就職先・順不同)

【専門職】

〈栄養士・管理栄養士〉

- ・横浜市立市民病院
- ・医療法人徳洲会湘南鎌倉総合病院
- ・IMSグループ(板橋中央総合病院グループ)
- ・国家公務員共済組合連合会横浜栄共済病院
- ・株式会社日本保育サービス(JPホールディングスグループ)
- ・エムサービス株式会社
- ・株式会社NECライベックス
- ・日清医療食品株式会社
- ・町田市役所
- ・小田原市役所 他

〈教諭(小・中・高)〉

- ・神奈川県教育委員会
- ・東京都教育委員会
- ・埼玉県教育委員会
- ・長野県教育委員会
- ・福島県教育委員会
- ・相模原市教育委員会
- ・横浜市教育委員会
- ・川崎市教育委員会

〈社会福祉士〉

- ・SOMPOケア株式会社
- ・社会福祉法人
横浜市社会福祉協議会
- ・横浜市役所
- ・中野区役所 他

〈保育士・幼稚園教諭〉

- ・学校法人相模女子大学幼稚部
- ・公益財団法人横浜YMCA
- ・相模原市
- ・愛川町
- ・川崎市
- ・藤沢市
- ・茅ヶ崎市
- ・小田原市
- ・世田谷区 他

〈食品衛生監視員〉

- ・横浜市役所

【企業・団体】

- ・C-United株式会社
- ・Kato Pleasure Group
- ・TBCグループ株式会社
- ・TISソリューションリンク株式会社
- ・YKK AP株式会社
- ・オリックス・ホテルマネジメント株式会社
- ・コーナン商事株式会社
- ・コストコホールセールジャパン株式会社
- ・さがみ農業協同組合(JAさがみ)
- ・トランスコスモス株式会社
- ・トリンプ・インターナショナル・ジャパン株式会社
- ・プライムデリカ株式会社
- ・マルハニチロ株式会社
- ・ユザワヤ商事株式会社
- ・ラッシュジャパン合同会社

- ・リゾートトラスト株式会社
- ・旭情報サービス株式会社
- ・横浜トヨペット株式会社
- ・横浜信用金庫
- ・横浜農業協同組合(JA横浜)
- ・横浜冷凍株式会社
- ・株式会社JR東日本ステーションサービス
- ・株式会社アダストリア
- ・株式会社イオン銀行
- ・株式会社カインズ
- ・株式会社キャン
- ・株式会社サザビーリーグ アイビーカンパニー
- ・株式会社ジェイ・エス・エス
- ・株式会社ジャックス
- ・株式会社シャトレーゼ
- ・株式会社ストライプインターナショナル
- ・株式会社チュチュアンナ

- ・株式会社トラストネットワーク
- ・株式会社ニチイ学館
- ・株式会社パリミキ
- ・株式会社ボンパドウル
- ・株式会社マイナビ
- ・株式会社ヤマダホールディングス
- ・株式会社リロパートナーズ
- ・株式会社ローソン
- ・株式会社横浜銀行
- ・株式会社京王プラザホテル
- ・株式会社共立メンテナンス
- ・株式会社小田急ビルサービス
- ・株式会社星野リゾート・マネジメント
- ・株式会社総合車両製作所
- ・株式会社大塚商会
- ・株式会社東急イーライフデザイン
- ・株式会社東急ストア

- ・株式会社日立物流南関東
- ・三井住友信託銀行株式会社
- ・社会福祉法人川崎市社会福祉協議会
- ・住友電装株式会社
- ・小田急商事株式会社
- ・神奈川県警察本部
- ・清水建設株式会社
- ・相模鉄道株式会社
- ・第一生命保険株式会社
- ・東日本三菱自動車販売株式会社
- ・日本生命保険相互会社
- ・日本赤十字社
- ・日本郵便株式会社
- ・福山通運株式会社
- ・明治安田生命保険相互会社
- ・野村不動産パートナーズ株式会社 他

進学先一覧(過去3年間の主な進学先・順不同)

【大学院】

- ・相模女子大学大学院社会起業研究科
- ・筑波大学大学院人間総合科学研究群芸術学
- ・田園調布学園大学大学院人間学研究科心理学専攻
- ・共立女子大学大学院文芸学研究所文芸学専攻
- ・国士舘大学大学院総合知的財産法学研究科修士課程
- ・國學院大学大学院文学研究科
- ・岡山大学大学院社会文化科学研究科
- ・桜美林大学大学院国際学術研究科
- ・横浜国立大学大学院先進実践学環

【専修学校・各種学校】

- ・国立障害者リハビリテーションセンター学院視覚障害学科
- ・学校法人日本リハビリテーション学舎社会医学技術学院作業療法学科
- ・茅ヶ崎リハビリテーション専門学校言語聴覚学科
- ・日本福祉教育専門学校 社会福祉士養成学科
- ・横浜高等専修学校 養護科
- ・東洋美術学校夜間部グラフィックデザイン科
- ・東京デザイナー学院イラストレーション学部イラストレーション学科
- ・文化服装学院服飾研究科
- ・東京栄養食糧専門学校職業実践専門課程管理栄養士科
- ・服部栄養専門学校調理師本科

他

筆記試験対策

多くの企業が選考で取り入れている「SPI適性検査」の対策として、動画配信サイトを通じて自宅でいつでも視聴可能なオンデマンド講座を導入しています。このオンデマンド講座は、SPI適性検査の他に公務員試験対策にも導入しています。また、学生が自身の進捗度合いを測るためのライブ講座や学内模試も実施しています。



面接対策

常駐しているキャリアカウンセラーとの面談では、履歴書やエントリーシート添削のほかにも、面接の練習を受けることができます。自身の受ける選考に応じて、対面練習とオンライン練習を使い分けることができ、事前に複数回練習してから本番に臨む学生もいます。また、就職活動開始直前には、外部講師に依頼しグループ面接やグループディスカッションの実践ができる講座も開催しています。



就職特訓講座

就職特訓講座は、就職準備講座で学んだ知識を「実践形式」で学び直す1day集中セミナーになります。大学3年生・短期大学部1年生の夏休み期間中に、「自己分析」「面接」「グループディスカッション」をワークシートや模擬面接等の実践を通じて学んでいきます。インターンシップや選考の事前準備として、多くの学生が参加しています。



PROG〈大学生対象〉

PROGは、「社会から求められる力(リテラシー・コンピテンシー)」を測定するプログラムになります。このプログラムを通じて、自分の強みと弱みを客観的に見つめ直し、就職活動初期に必須とされる自己分析に繋げています。



Uターン講座

Uターンでの就職を考えている方に就職活動の進め方を解説し、各地域の就職情報サイトを紹介しています。

[Uターン]

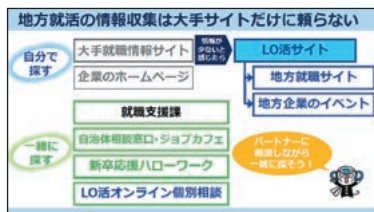
地方から都心へ移住し、再び地方へ移住すること。

[Iターン]

地方から都市へ、または都市から地方へ移住すること。

[Jターン]

地方から都市へ移住したあと、地元近くの地方都市へ移住すること。



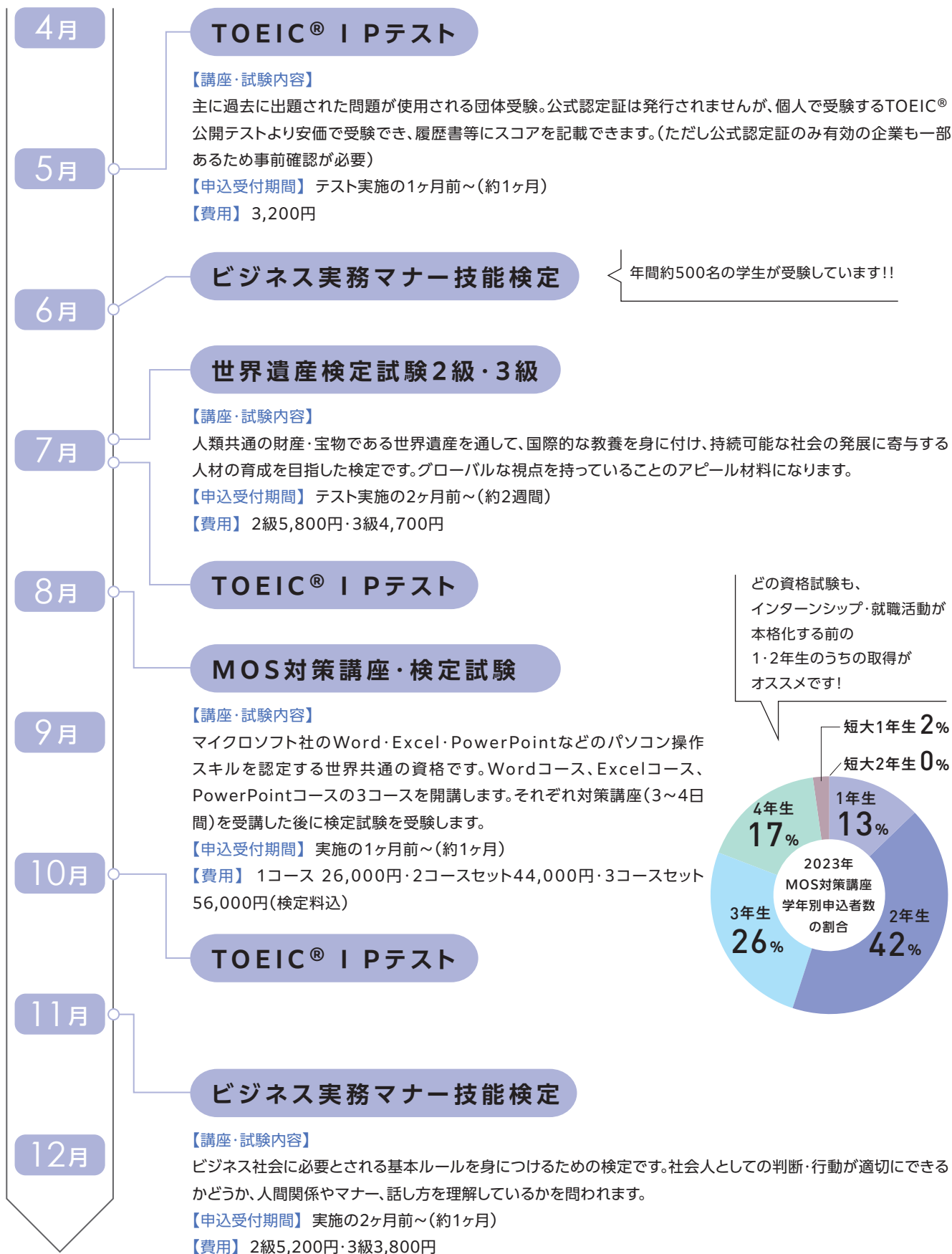
就職活動用証明写真撮影会

証明写真の撮影に長けたプロのスタイリスト・カメラマンによる撮影会を毎年学内で実施しています。撮影にあたり、スタイリストによるヘアメイク(ポイントメイク)を行っています。証明用写真のできればだけでなく、個別メイクアドバイスも好評で、学生からは「自分に合ったメイクが分かった」「就職活動用のメイクについて参考になった」等の声も多くいただいています。



学生の資格取得を支援します！

資格取得講座・検定実施カレンダー



MOS 成績優秀者にききました!

回答者



澤口 幸里さん

学芸学部 メディア情報学科
4年(取材当時)

Q 取得しようと思ったきっかけは何ですか?

A 情報科教員になる前に、必要な知識を学びたかったからです。元々パソコン操作はあまり得意ではなく、このままだと教員になった時に大丈夫なのかと焦りを感じていました。そんな時にMOS対策講座のお知らせを見て、資格取得できたらと考えたことがきっかけです。

Q 学内の対策講座の魅力は何ですか?

A 私にとっての一番の魅力は費用を抑えることができる所です。また、学内だと通いやすかったり、慣れている環境で受講できたりと安心して行うことができると思いますし、講師の方に質問しやすい環境でもあるので、途中で躓いたり分からなくなってもすぐに聞くことができます。

Q 勉強方法や試験対策のコツはありますか?

A ひたすら繰り返し問題を解くことだと思います。試験では講義で行っていない内容は出題されないの、自信をもって問題を解けるまで繰り返し解き、身に付けることができれば、問題なく資格取得できると思います。

Q MOSを取得してよかったことは何ですか?

A 頻繁に使用するWordを操作しやすくなり、卒業論文を進めやすくなったことです。私は取得の時期が遅かったので、学生生活においてそこまで多くを活かすことはできませんでしたが、早く取得できれば、プレゼンテーション資料やレポート作成にも役立てることができると思います。

Q いつ頃の受験がおすすめです?

A 3年生が終わるまでに取得できると良いと思います。就職活動の自信にもなりますし、職業選択の幅も広がるからです。また、履歴書などにも書くことができるので、早く取得するに越したことはないと思います。

Q これから取得を目指す学生にメッセージをお願いします。

A 各々目的があって受講されると思いますが、どんな目的であれ資格取得すると自信につながるの、もし途中で難しいと感じても、最後まで諦めずに頑張ってください。資格取得ができるよう、陰ながら応援しています。

学生が参加できる生涯講座もご用意しています!

さがみアカデミー

本学の伝統と特質を生かしつつ、知的財産を広く社会に還元することを目的として、様々な講座をご用意しております。

*春季(5~7月)と秋季(9~12月)開催 *学生は受講料半額
*学生スタッフ(3名まで・講座前後の手伝い有)は無料



ホームページ

社会起業フォーラム

専門職大学院「社会起業研究科」主催の無料講座です。様々なジャンルで活躍する方をゲストにお招きし、現代社会の課題やその解決に向けた社会起業の在り方等について講演いただきます。



ホームページ

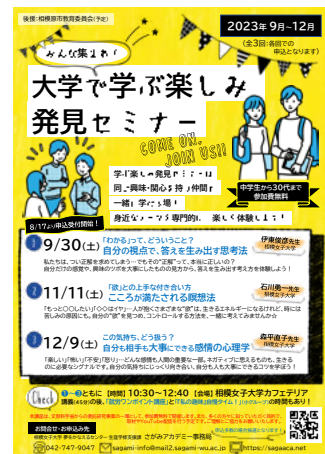
インクルーシブ生涯学習プログラム

相模原市と連携し、発達障害や知的障害のある若者を対象としたインクルーシブな生涯学習プログラムの研究開発に取り組んでいます。

*9月~2月にかけて開催



ホームページ



卒業生・社会人の学びも支援します!

卒業後も待っています!

未来志向の女性に向けたリーダーシップ育成講座

本講座では、段階的な学びを通して、自分自身の魅力を再発見し、自分らしいリーダーシップスキルを身につけます。



ホームページ



Instagram



夢をかなえるセンター ~学生の皆さんが自由に使う

夢をかなえるセンターには、学生の皆さんが自由に使用できる学びのスペースが用意されています。個人の学習はもちろん、グループワークに必要な設備も整えられており、各種プログラムの自主学習に役立てることができます。大学生活をより充実したものにするために、積極的に活用してください。



夢をかなえるセンターはカフェテリアのある建物です。



1F

English Room



電子黒板や可動式の机・椅子が設置されていますので、自由な発想で主体的に学ぶことができ、グループワークなどに適したスペースです。

〈利用例〉・授業の空き時間に、「ユメカナ★カフェ」「キャリア☆カフェ」「プロジェクト活動」などに参加して他学科の学生や先輩・後輩等と交流を図りましょう。

〈開室時間〉平日9:00~18:00

1F

連携教育推進課前のスペース



ユメカナの情報発信拠点として、「Sagamiチャレンジプログラム」に関する情報を常時発信しています。また、大学では、教職員・学生・卒業生・地域や企業の方・外部講師など沢山の人が、アドバイザーとなって学生を支援しています。相談や質問など、気軽に来てくださいね。

〈利用例〉・地域での活動、開発した商品、留学した学生の様子などを要チェック!
・「こんな活動があったらいいな」「活動することに不安があります」等々、ちょっと聞いてみたい時や、じっくり相談したい時など。

〈開室時間〉平日9:00~17:00

2F

カフェテリア101&ティーラウンジ2002



飲食可能な学生食堂を、昼休み(12:10 ~ 13:00)を除き、ゆっくり過ごすことができるスペースとして開放しています。電子黒板や一部テーブルにはモニターが設置されていますので、自主学習スペースとしても有効に活用してください。

〈利用例〉・「Sagami チャレンジプログラム」活動報告書を書く
・パソコンを繋げてモニターを見ながら意見交換、個人での自主学習

〈開室時間〉平日9:00~19:00

4F

ガーデンホール



開放的な広いスペースに、可動式の机・椅子が設置されています。発表会・報告会・講演会など、複数の人との集まりや、沢山の方と係わる活動に適しています。

〈利用例〉・プロジェクト活動報告会
・人前で話して、プレゼンテーションスキルを磨く
・アドバイザーの講演を聴いて、知識を深める

〈開室時間〉平日9:00~18:00

ノートPC、電子黒板、活用してください!

センター内で使用できるノートPCの無料貸出しを行っています。また、センター内に設置している電子黒板やプリンター(用紙は各自で用意)も自由に利用できます。個人やプロジェクトミーティングなどの学びに活用してください。



ユメカナからのお知らせ配信

センター内の電子黒板を利用して、ユメカナからのお知らせを中心に、学内のイベントやコンテストについて告知しています。お昼を食べながらチェックしてください!また、告知したい情報があれば、ぜひご相談ください。

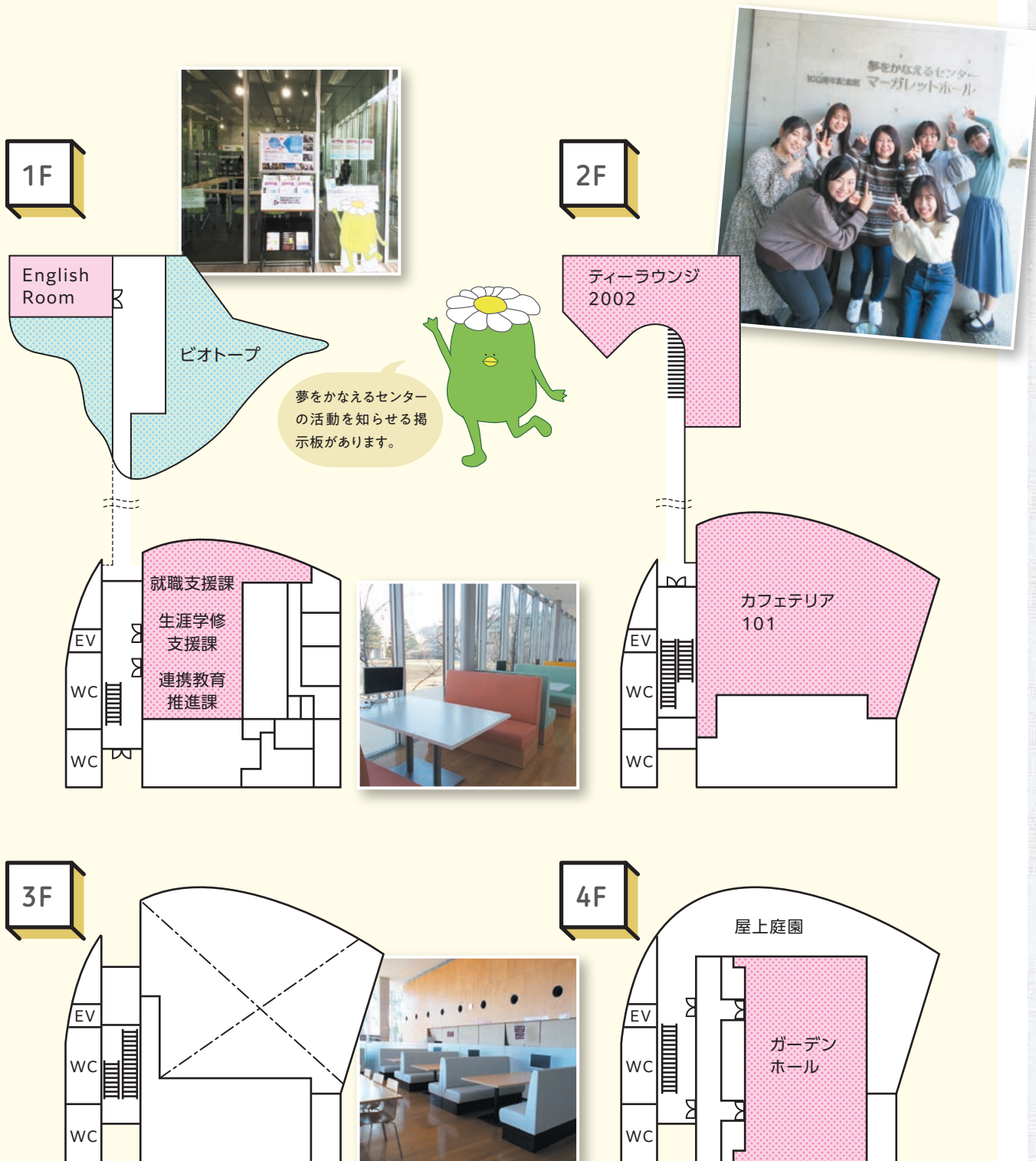


※施設使用、備品貸出しには手続きが必要です。詳しくは生涯学習支援課窓口まで。

ことができる学びのスペース～

フロアマップ

夢をかなえるセンターのフロアマップです。1階には学生・地域の皆さんを支援する「連携教育推進課」「生涯学修支援課」「就職支援課」の窓口があります。2階の食堂「カフェテリア101」「ティーラウンジ2002」や、4階の「ガーデンホール」、さらにビオトープ上にある「English Room」は学生の皆さんにも使用いただける施設です。





写真の背景「茜館（旧第一本部棟）・フランス庭園」

茜館（旧第一本部棟）は、相模原市の登録文化財となっており、付設するフランス庭園も、相模原市の登録名勝として保存されています。庭園は、集会所に付設された庭園で現存する洋風庭園として貴重であり、当時の優れた施工技術を知ることができます。

夢をかなえるセンター特設サイト

夢をかなえるセンターで行う社会貢献活動や国際教育について、情報を発信しています。

<https://ymkn.sagami-wu.jp>



Sagami Women's University

相模女子大学・相模女子大学短期大学部

〒252-0383 神奈川県相模原市南区文京2-1-1 TEL 042-742-1411 (代表) / 小田急線相模大野駅下車徒歩10分

〈大学院〉栄養科学研究科 栄養科学専攻(博士前期課程・博士後期課程)・社会起業研究科 社会起業専攻(専門職学位課程) 〈大学〉[学芸学部]日本語日本文学科・英語文化コミュニケーション学科・子ども教育学科・メディア情報学科・生活デザイン学科 [人間社会学部]社会マネジメント学科・人間心理学科 [栄養科学部]健康栄養学科・管理栄養学科 〈短期大学部〉食物栄養学科

<https://www.sagami-wu.ac.jp/>



問合せ先

夢をかなえるセンター 連携教育推進課 社会連携推進室

TEL 042-813-5038 FAX 042-747-9599 renkei@mail2.sagami-wu.ac.jp

2024年4月発行